

ちっちゃいものくらぶ

ウオンバット(さん)

オーストラリアに棲んでる、有袋類の一種。生態は異なるけどコアラさんに近い種族。祖先は一緒に、木の上に残ったのがコアラさんで、下に降りたのがウオンちゃん聞いたことがあるんだけど真偽は不明。

ウオンバットという名前はオーストラリアの原住民アボリジニの言葉で「平たい鼻」の意味だそうです。



【ウオンバットさんに関する10の知識(ネットより)】

- 1 ヨタヨタ歩くが、全力疾走すると速い。 ※実はコアラちゃんが疾走する姿も私は見たことあるよ！
- 2 穴を掘らせたら負けねえ！スゴイOLDK くらいの家を作っちゃうよ。1日 90cm の土を進める。
- 3 後ろ向き(後ろ足寄り)の育児袋がある。穴を掘る時、赤ちゃんに土がかからないようにするため。
- 4 代謝がめちゃくちゃ遅い。食べ物の消化に14日もかかるらしい。
- 5 歯は永遠に伸び続ける。堅い物を時々かじらないと、歯が口に収まらなくなるそうだ。
- 6 たくましいお尻。お尻は最大の防御。この前テレビで、堅いお尻で穴に入ってきた敵をたたきのめす様子を見たよ。穴はお尻が蓋になり、敵が入ってこれなくなるし、しっぽがないので、つかんで引っ張り出すこともできない。また敵に「尻ドン」をくらわすことで、頭の骨を折っちゃうほどすごい。
- 7 見た目ほどヤワじゃない。普段は温厚だけど縄張りを守るためなら攻撃的になる。
- 8 排泄物はキューブの形 四角い糞を置くことで縄張りを誇示する。お尻にある特別な骨で踏ん張ることで、糞が四角くなるそうだ。
- 9 昔はもっと巨大だった。氷河期はサイと同じくらいだったらしい。
- 10 世界最長寿のウオンバットさんは29歳。タスマニア州の野生動物公園にいる「パトリックさん」です。体重も30キロ。(2014年12月現在)

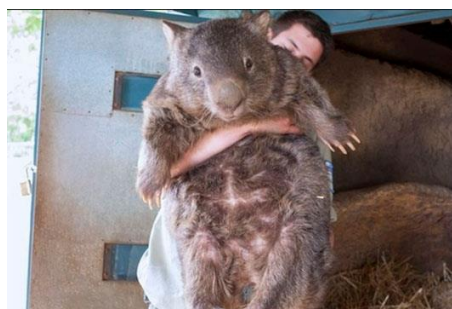
〈おまけ情報〉 抱っこされるのが大好き、おなかナデナデも求めてくる人懐っこさ、人の足の間に挟まるのも好き

オーストラリアで...

ウオンバットさんの可愛さは以前から知っていたので、会いたくてオーストラリアに行った。

日本で見た、たった1枚の写真をたよりに、パースから電車とタクシーを乗り継ぎウオンちゃんに会いに行った。

パトリックさん



ウオンちゃん担当のレンジャーさんは、まだとても若い男の子だったけど、ウオンちゃんを抱っこしたいと言うと、おネンネ中だったウオンちゃんを引っ張り出して「チュチュチュチュ〜」と言ってウオンちゃんにチューをして、可愛くてたまらないオーラ全開で、抱っこさせてくれた。

ウオンちゃんは平然と仰向け状態のまま、娘に身を任せてくれていた。